
中国情報（畜産）

2008年4月10日号

©2008年2月における鶏卵市場情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2008年2月における中国の鶏卵市場情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

2008年の前半2カ月における中国の鶏卵価格の変動は、前年同期に比べると、大きくはなかった。また、卵産品は、引き続き比較的大きな貿易黒字を維持した。国際市場における鶏卵産品量は安定的で、輸出が増加し、価格はやや増加した。

1 鶏卵卸売価格の変動は大きくはない。

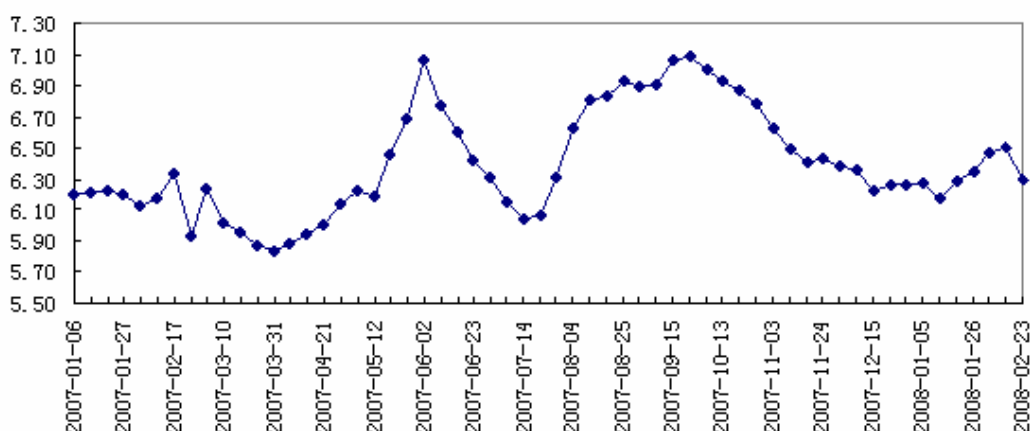
2008年に入り、中国の鶏卵価格はその他の畜産物やその他の時期に比べ、比較的安定的に推移し、価格の騰落はあるものの、その幅は決して大きくはない。

2008年2月の中国の鶏卵平均卸売価格は1kg当たり6.42円で、前月比2.5%高、前年同月比4.5%高となり、前年10月以降4カ月続いた値下がりから、小幅ながら上昇に転じた。

週ごとの卸売価格は、下げ・上げ・下げの趨勢を示した。1月第二週の家きん卵卸売市場価格（1kg当たり6.27元）は、同第一週に比べ1元近く下落したが、その後は春節（旧正月：2008年は2月7日）需要に牽引されて上昇に転じた。2月第二週の家きん卵卸売市場価格は同6.51元まで上昇し、前週に比べ5.42%高となったものの、2月最終週の価格は3.4%安となった。

元/千克

2007年1月-2008年2月我国鸡蛋批发价格（周价）



【主産地および主要消費地における状況】主産地（山東省、河北省、河南省、江蘇省、遼寧省、安徽省、四川省および湖北省）における2008年2月の鶏卵の平均集市（農村、小都市で開催される定期市）価格は、前年同月比6.80%高となった。うち安徽省の上昇幅は20.92%高となり、全国最大であった。また、主要消費地（北京市、天津市、上海市、福建省および広東省）における価格は、前年同月比5.9%高となり、うち上昇幅が最大であったのは広東省の27.42%高であった。

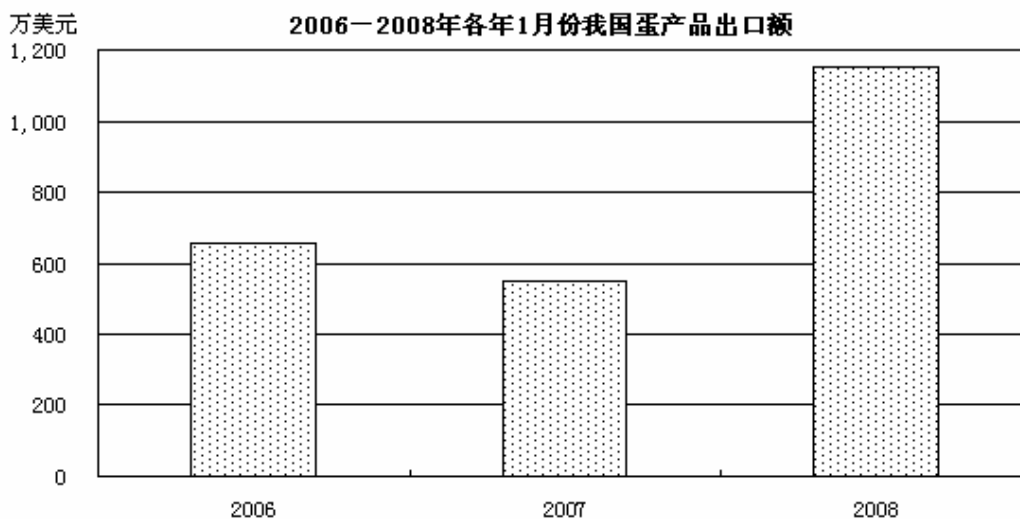
数年前に比べると、目下の鶏卵卸売価格は比較的高水準にあるものの、レイヤー飼料価格が上昇を続けているため、レイヤー飼養の効果と収益は低下し、飼養農家の後継レイヤーの補充意欲に対する積極性に一定の影響を及ぼしている。

【鶏卵価格変動の主因】一つ目は、飼養コストの増加である。2008年2月のレイヤーヒナ価格（1kg当たり2.74元）およびレイヤー飼料価格（同2.44元）は、それぞれ前年同月比11.64%高および23.46%高となった。二つ目は、雪害などの天候要因による鶏卵供給への影響である。2008年初めの雪害は、南方の多くの省で家きん卵の生産に影響を及ぼすと同時に輸送も阻害され、生鮮卵の供給がある程度減少した。三つ目は、ユン説による省需要の増加が、価格上昇を推進したことである。

2 卵産品は比較的大きな貿易黒字を維持

2008年1月の卵産品輸出量は、前年同月比74.09%増の1.36億個となった。また、輸出額は同1.09倍増の1,150.97万ドルで、貿易黒字は1,150.77万ドルとなった。

うち生鮮卵輸出量が卵産品輸出量に占める割合は85.75%、同じく輸出額が占める割合は60.71%となった。また、卵加工品（ピータン、塩蔵卵を含む）輸出量は14.24%、同輸出額は39.12%となった。



(1) 生鮮卵輸出は増加

2008年1月の生鮮卵輸出は、前年同月比65.28%増の1.17億個となった。同じく輸出額は、78.03%増の698.78万ドルとなった。主な輸出相手先は香港およびマカオで、うち香港向け輸出額は生鮮卵輸出総額の90.45%を占めている。主な輸出省は湖北省、山東省および山西省で、同輸出総額の74.96%を占めている。

(2) 卵加工品輸出は増加

2008年1月の卵加工品輸出量は、前年同月比1.57倍増の1,937.85万個となった。同じく輸出額は、1.91倍増の450.23万ドルとなった。主な輸出相手先は日本、米国および香港で、その輸出額は卵加工品輸出総額の60.87%を占めた。主な輸出省市は遼寧省、福建省、広東省、湖北省および天津市であった。

3 国際市場における鶏卵情勢

(1) 米国の鶏卵生産量は基本的に横ばい、輸出は増加

米国農務省(USDA)によると、2008年1月の米国の鶏卵生産量は76.63億個で、前年同月比0.34%増、前月比1.55%減となった。うち食用卵は65.24億個で、前年同月比0.17%減、前月比1.95%減となった。孵化用卵は11.39億個で、前年同月比3.39%増、前月比0.89%増となった。

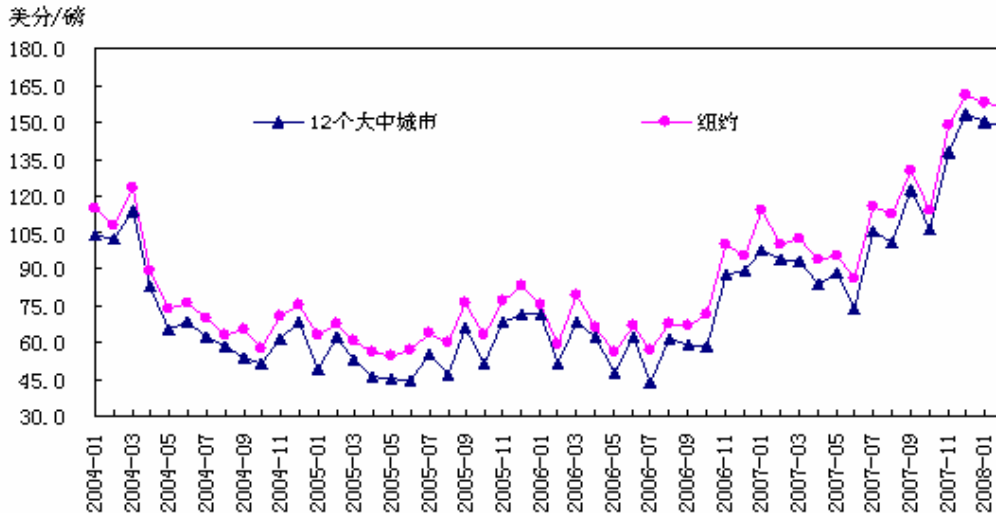
また、2007年の米国の殻付き卵輸出は、前年同月比27.54%増の1.38億ダースとなった。主な輸出相手先はカナダおよび香港で、その輸出総量に占める割合は、それぞれ12.94%および10.40%となった。前年同月比では、香港向けが20.70%増、カナダ向けが8.52%増となった。

(2) 米国の鶏卵価格は前月安、カナダはやや上昇

ア 米 国

U S D Aによると、2008年2月の米国12大大都市の鶏卵平均卸売価格は1ポンド（約453.59グラム）当たり147.90ドルで、前年同月比57.96%高、前月比1.42%安となった。ニューヨークの鶏卵平均卸売価格は同156.30ドルで、前年同月比56.05%高、前月比0.72%安となった。

2004年1月～2008年2月米国鸡蛋批发价格



イ カナダの鶏卵卸売価格は上昇

2008年2月のカナダの各級鶏卵卸売価格は前年同月に比べいずれも高水準となり、そのうちA級大玉鶏卵の上昇幅が2.52%と最大であった。前月比では、A級小玉の上昇幅が最大で、1.41%高となった。

2008年1～2月におけるカナダの鶏卵卸売価格（単位：ドル/ダース）

	A級特大	A級大	A級中	A級小
2008年2月	2.078	2.025	1.872	1.443
前年同月比	2.52%高	1.66%高	0.92%高	1.91%高
前月比	0.14%高	0.10%高	0.16%高	1.41%高
2008年1月	2.075	2.023	1.869	1.423
2007年2月	1.972	1.922	1.814	1.398

資料：カナダ農務・農産食品省

注1：特大は1個当たりの重量が64g以上、大は56g～64g未満、中は49g～56g未満、小は42g～49g未満

注2：四捨五入の関係で、前年同月比および前月比は表中の数字の単純計算値とは必ずしも一致しない。

4 国際市場の展望

USDA経済調査局（ERS）によると、2008年の米国の食用卵生産量は、前年比1.2%増の64.95億ダースと予測されている。特に、下半期の生産量は速いペースで増加するものとみられている。また、孵化用卵は同2%増の11.3億ダースと予測されている。2008年上半期の米国の鶏卵卸売価格は比較的高水準を維持するが、下半期には飼料価格の持続的な高騰がレイヤー飼養産業の発展に影響し、供給が減少する可能性があり、鶏卵価格は大幅には下落しにくいものと予測されている。